



# AEDの使用手順



※AEDとは・・・自動体外式除細動器のことで、電源を入れると音声メッセージで手順を教えてください。

## 1 AEDを傷病者の頭の近くに置く

- ・AEDを倒れている人の頭の近くに置くと操作がしやすくなります。
- ・ケースを開けて、AED本体を使用できるようにしてください。



## 2 AEDの電源を入れる

- ・AEDの電源を入れます。  
(ふたを開けると電源が自動的に入る機種もあります)
- ・電源を入れたあとは、機械の音声メッセージの指示に従って操作を進めていきます。



## 3 電極パッドを貼る

- ・倒れている人の衣服を取り除き、胸部を裸にします。
- ・電極パッドをイラストに従って、肌に直接しっかりと貼ります。  
電極パッドは、**胸の右上**および**胸の左下側**の位置です。



※電極パッドを貼るときでも、なるべく胸骨圧迫を中断しないようにしてください！

※小学生～大人用(従来の成人用)と未就学児用(従来の小児用パッド)の2種類の電極パッドが入っている場合があります。

※小学生以上の傷病者には小学生～大人用の電極パッドを使用し、未就学児用は使用しないでください。

小学校に入るまでの小児には、未就学児用を使用します。  
未就学児用がなければ小学生～大人用を使用します。

## 4 心電図の解析をする

- ・電極パッドを胸にしっかりと貼り付けると、「体から離れてください」等のメッセージが流れますので、まわりを確認し**誰も倒れている人に触れていないかを確認**します。
- ・AEDは、このとき電気ショックが必要かどうか調べています。

## 5 電気ショックと心肺蘇生の再開

- ・AEDが電気ショックの必要があると判断すると、「ショックが必要です」等のメッセージが流れ自動的に充電を開始します。充電には数秒かかります。
- ・充電が完了すると、「ショックボタンを押してください」等のメッセージが流れますので、倒れている人に触れている人がいないかどうか確認をして、**ショックボタンを押してください**。
- ・電気ショックのあとは、**ただちに胸骨圧迫**から心肺蘇生を再開します。
- ・AEDのメッセージが「ショックは不要です」の場合は、**ただちに胸骨圧迫**から心肺蘇生を再開します。



※AEDは2分おきに自動的に心電図解析を始めます。そのつど、「体から離れてください」等のメッセージが流れます。周囲の人に声をかけ、倒れている人に触れないようにしてください。以後、同様に心肺蘇生とAEDの手順を繰り返します。

※救急隊がそばに来て、引き継ぐまでは傷病者が回復しても**電極パッドをはがさず**に、**AEDの電源も入れたまま**にしておきます。  
AEDから音声メッセージがあったときには、それに従ってください。



画像提供：JICF 電子情報技術産業協会

※オートショックAEDとは、電気ショックが必要と解析した場合に、ショックボタンを押さなくても自動的に電気ショックが行われる機種のAEDです。  
傷病者から離れるように音声メッセージが流れ、カウントダウンまたはブザーの後に電気が流れます。この場合も傷病者から離れていることを確認しましょう。